

## 新入団員などが基礎訓練 横芝町消防団

町消防団（實川辰雄団長）では、5月12日の日曜日、役場駐車場を会場に団員の基礎訓練を行いました。

この訓練は、今年入団した団員や経験の短い団員に、基礎的な規律と消防ポンプの取り扱いなどを習得してもらうため、毎年5月に行っているもので、今年は120人が参加、消防署員の指導のもと、みなさん熱心に取り組んでいました。



消防ポンプの取り扱い指導を受ける団員のみなさん

「田植えてっ難しいね」「泥んこになるのも気持ちいいよ」  
5月17日、横芝小学校の5年生が「グリーンタイム」の時間に田植えをしました（東町の伊藤英夫さんが水田を提供）。これは普段、教室の中で勉強している子どもたちに、田畑などで作物を育てることの楽しさや難しさなどを実感してもらおうと昭和61年から取り組んでいる勤労体験学習の一環として行われたもので、この他に各学年が様々な作物の栽培に挑戦しています。

曇り空の下、半袖の体操服姿になった子どもたちは多少寒そうでしたが、この学習を始めた当時から苗の提供と田植えの指導をしてきている上町の伊藤源淑さんの説明を聞きながら、初めての田植えにみんな大喜び。  
子どもたちの植えた苗が、これから緑のじゅうたんのように青々と茂り、やがて黄金色に染まった稲が一面に広がります。  
秋の収穫には、おいしいお米がたくさん採れるといいですね。



メイン会場となる公園野球場での開会式

## 春季町内野球大会 第20回記念大会が開幕

五月晴れの好天に恵まれた5月19日、ふれあい坂田池公園野球場で、春季野球大会の開会式が行われました。  
この大会は、今回で第20回目となり、今までに何度も優勝した名門チームや、新しく誕生したチームなど22チームが、公園野球場と栗山運動広場の2会場で、6月中旬まで

激戦を繰り広げることになります。  
開会式では、町野球連盟の伊橋慶一会長が、「けがのないよう各チーム頑張ってください」と挨拶。そして、選手宣誓、始球式の後、メイン会場の公園野球場では、早速古川マリーンズ対谷台チームの第一試合が始まりました。

## 田植えにチャレンジ 横芝小学校5年生



普段味わえない泥んこ姿になっての田植えに子どもたちも大喜び。